

平成22年
9月号
〔549号〕



かねやま



国道400号暫定開通

～金山町に来てくんつえ～



整備が進む工事用道路

6月から始まった応急対策工事が進み、ようやく暫定的な交通開放が発表された国道400号玉梨スノーシェッドの落石現場。これまでの経緯と、住民の皆さんの思いをお伝えします。

これまでの主な経緯

- 5月24日 落石発生
- 5月25日 原則通行止め
 - ※通行可能な時間帯を1日6回設ける
- 5月26日 全面通行止め
- 5月31日 会津地方振興局に対策本部設置
- 6月 1日 県土木部・若松建設事務所に対策本部設置
- 7月 9日 開発センターで住民説明会を開催
- 7月30日 臨時アクセスマップを作成
- 8月 4日 現場説明会を実施
- 9月 2日 通行可能時間を設けた片側交互通行による暫定的な交通開放を発表

落石が生活道路を寸断

5月24日 午後6時ごろ玉梨字綱木の国道400号のり面で落石があり、スノーシェッドの一部が破損しました。幸い、人的被害はありませんでした。

5月26日 国道400号の玉梨スノーシェッドを全

面通行止めにし、県道柳津・昭和線などを迂回路にしました。

6月4日 土木専門家などが現地調査を行い、応急的な復旧を図るための方法や、斜面の地質を確認し技術的な助言をしました。

6月7日 会津若松建設事務所が、今後の工事スケジュールを示しました。

住民説明会で 実情を訴える

国道400号通行止めに係る住民説明会は7月9日、開発センターで行われ、玉梨地区住民など約60名が参加しました。

丸山征紀会津若松建設事務所長が落石の状況や9月末の暫定的な通行止め解除に向けた復旧対策について説明しました。

参加した住民などからは「時間を決めて通行させることはできないのか」「スノーシェッドの補強をして一日も早く通行できるようにして欲しい」などの要望が出されました。



切実な実情を訴えた住民説明会

臨時アクセスマップを 作成し誘客



観光客向けに作られた
臨時アクセスマップ

暫定的な 交通開放を発表

国道400号落石通行止め会津地方関係機関連絡会議などは7月30日、近県からの観光客向けに迂回路などの情報が載った臨時アクセスマップを作成しました。8月6日には、東武鉄道浅草駅で昭和村と共にお盆や夏休みで町や昭和村を訪れる観光客向けにパンフレットなどを配布する活動を行いました。

県は9月2日、国道400号玉梨スノーシェッドの通行止めについて、片側交互通行による通行規制と、通行可能時間を設けた暫定的な交通開放を発表しました。

交通開放の内容は次のとおりです。

9月11日(土)から通行可能

通行可能時間

6:00~19:30

※19:30~翌日6:00までは
今まで通り全面通行止めです。

長期間の通行止め

約4か月に渡る通行止めは、住民の皆さんの生活や通勤、町の観光産業に多大な被害をもたらしました。最も被害を受けている玉梨地区の皆さんにお話を伺いました。

坂内商店

坂内由夫さん

お盆の頃の開通を願っていたがだめだった。通行止めが解除されても、通行止めの間に離れてしまったお客さんが今まで通り来てくれるかどうかを懸念している。片側でも何でも良いので一日も早い開通を願っている。

野尻川でのアユ釣りも人が来たのは解禁日くらいで、それ以降はほぼゼロに等しい。アユの様子を見に行くこともなかなかできなかった。

恵比寿屋旅館

坂内譲さん

今回の土砂崩れで金山町や昭和村が危険な場所だというレッテルが貼られてしまった。

これからは地域全体で明るい情報を発信したい。具体的には商工会、旅館・民宿組合と連携して開通を記念したイベントの開催や、宿泊に特典をつけるなどの企画を考えている。個人としてできることは限られているので、町や昭和村とも協力しながらやっていきたい。

玉梨豆腐茶屋

佐々木謙一さん

一番のかき入れ時に通行止めになり大打撃だ。売り上げが下がったことも痛かったが、雇っていた人を解雇することがもっと辛かった。通行止めが解除されても風評被害の影響が考えられる。これまでのように戻るには早くても2、3年にかかると思う。今後、豆腐屋以外のことも考えなければいけないと思うが個人としてできることは限界があるので町や県の補助を望んでいる。

栗団地を後世に 宮崎栗団地跡記念碑と記念誌が完成

宮崎栗団地跡記念碑と記念誌『栗と共に生きる』の完成記念式が8月15日、宮崎上野で行われ約40名が完成を祝いました。これは、元気な宮崎の会（目黒一男会長）が主催したものです。記念碑除幕式で目黒会長は「宮崎栗団地造成に携わった先輩たちに敬意を表し、長く語り継ぎたい」とあいさつしました。また、出席者には栗団地の記録や栗栽培の思い出などが記された記念誌が贈られました。



記念碑の完成を喜ぶ関係者たち



栗団地の歴史が詰まった記念誌



ボートのチェックをする川口高校クルー

予選敗退も次につながるレース 川高ボート部がインターハイ出場

全国高等学校総合体育大会ボート競技予選は8月7日、塩屋湾特設ボート場（沖縄県）で行われました。女子舵つきクォドルプルに出場した加藤恵里香さん、本名美咲さん、横山ありささん、星和香さん、目黒夏海さんの川口高校クルーは3分51秒54の記録で予選1組で5チーム中4位となり、惜しくも準決勝進出を逃しました。

横田地区に 農家民宿がオープン

農家民宿「癒^{いや}しの宿」の開所式が8月11日に行われ、約25名が開所を祝いました。これは横田地域を考える会（滝沢澄夫代表）などが、交流人口の拡大などを目的に横田地区にある空き家を整備したものです。滝沢代表は「これが多くの農家民宿を立ち上げる起爆剤になれば良い」とあいさつしました。



関係者によるテープカット



流しそうめんを楽しむ住民たち

懐かしい顔に笑顔 上横田で流しそうめんが行われる

上横田地区主催の流しそうめんが8月15日、上横田の熊野神社入口で行われ約60名が参加しました。区民と帰省客が協力して山から湧水をつなぎ、そうめんを流す台は竹で作りました。横田正男上横田区長は「お盆の忙しい中、多くの人たちに楽しんでもらえて良かった」と話し、参加した帰省客は「上横田の懐かしい顔と再会できた」と笑顔で話しました。

今年の新成人は18名 金山町成人式が開かれる

金山町成人式が8月15日、開発センターで行われ対象となる18名中17名が出席しました。新成人を代表して小沼優さんに成人証書が手渡され、町長が「自分を否定せず、目標を持って頑張りたい」と式辞を述べました。来賓祝辞に続き目黒祐未さんが「これからは責任感を持って行動し、あきらめず努力を続けたい」と誓いました。



成人証書を受ける小沼優さん

本名班、横田・越川班健闘 県消防操法大会が開かれる

消防技術の訓練成果を競う県消防操法大会が8月22日、福島市の消防学校で行われました。大会には小型ポンプと自動車ポンプの2部門に地区予選で優勝した各15チームが参加しました。両予選会の2部門で優勝した金山町消防団は、小型ポンプの本名班が10位、自動車ポンプの横田・越川班が11位となりました。会場には大勢の応援団が駆けつけ声援をおくり、選手の頑張りを讃えました。



火点に向けて放水する本名班



放水を終えた横田・越川班



農地の適正利用について確認する委員たち

先月に引続き農業委員会が 農地パトロールを実施

農地パトロールは8月24日、沼沢地区と川口地区で行われました。委員は(株)奥会津彩の里でイチゴの生育状況や水沼地区で耕作放棄地を復旧し、ソバを植えた畑などを視察しました。地区担当の青柳雄一委員の「荒れた土地がこのままではもったいないとソバを植えました。今後はみんなで優良農地を守る体制強化が必要」との説明に、他の委員も納得した様子でした。

金山中学校3年生が 川口高校で授業を体験

町内の小中学校と川口高校で組織する金山町学力向上推進会議は8月23日、川口高校で体験授業を行い金山中学校3年生16名全員が参加しました。生徒たちは学校説明を聞いた後、実際に数学と英語の授業を体験しました。高校の授業を体験した生徒たちは「役に立つ授業だった」「川口高校に早く入学したい」と感想を話しました。



英語の授業を体験する生徒たち

さわやかな風を浴びながら 第1回町民ウォーキングが開かれる

町民ウォーキングは8月29日、太郎布から沼沢湖畔までの約11キロメートルのコースで行われ保育所の子どもから高齢者の方まで約50名が参加しました。参加者は太郎布高原や沼沢湖畔から吹くさわやかな風を浴びながら自らのペースで歩いていました。ゴール後の閉会式で菅家精一郎町体育指導委員長は「いろいろな世代の方に参加していただけて良かった。これからも健康づくりの企画に参加して欲しい」と講評を述べました。



太郎布をスタートする参加者



沼沢湖畔の風を浴びながら歩く小学生たち

入所者も職員も来場者もみんな笑顔 かねやまホーム秋まつりが開かれる

第20回かねやまホーム秋まつりは8月29日に行われました。

まつりでは、和太鼓サークルぼんぼこや川口高校吹奏楽部の演奏やかねやまホーム職員によるよさこいなどが披露され、かねやまホーム入所者や来場者が拍手をおくっていました。また、職員と入所者が一緒に踊ったり、抽選会などをしたりしてまつりを楽しんでいました。来場者には20回目の秋まつりを記念して作られたうちわが配られました。



まつりを楽しむ入所者や家族の皆さん



職員によるよさこいの舞



感動の中に笑いが散りばめられた舞台

「ハンスと大悪魔」を鑑賞 ファミリーシアターが開かれる

ファミリーシアターは9月3日、御神楽館で行われ町内の小中学校の児童と生徒全員が、劇団芸優座によるグリム童話「ハンスと大悪魔」を鑑賞しました。

公演では、ハンス少年が勇気と知恵と純粋な心で悪魔に打ち勝っていく姿が演じられました。児童や生徒たちは緊迫感の中にも笑いが散りばめられ、会場全体を使った迫力ある演技に見入っていました。

沼沢家の忠誠心に感嘆の声 連判状公開初日に研修会

沼沢出雲守家臣連判状の公開に合わせた研修会が9月2日、県立博物館（会津若松市）などで行われ、46名が参加しました。参加者は13メートルの巻物に300名の名前が連なる連判状から、家臣たちの忠誠心を感じ取っていたようです。研修会では沼沢家の屋敷跡やほだい寺の大龍寺も訪れ、葦名の時代から戊辰戦争までの沼沢家の活躍に思いをはせていました。



長さ13メートルの連判状に見入る参加者

お知らせ

今月の納税

● 国民健康保険税
● 後期高齢者医療保険料
● 介護保険料
● 水道使用料
● 保育料

9月分 9月分 3期 2期 3期

納期限
9月30日まで
納め忘れにご注意ください

案内

金山町長選挙

任期満了による金山町長選挙が次の日程で行われます。棄権せずに投票しましょう。

告示日

9月28日(火)

投票日

10月3日(日)

詳しくは次のところにお問い合わせください。

◎問い合わせ

金山町選挙管理委員会

☎ 54-5215

合併処理浄化槽の設置について

合併処理浄化槽は、各家庭のし尿と生活雑排水の汚水を、浄化槽の働きによりきれいな水に再生することができ、生活環境の改善が図られます。

町では、平成14年度から

合併処理浄化槽の整備を進めており、現在までに約230軒の住宅に設置され、約600名が使用しています。

合併処理浄化槽設置に伴う使用者負担は、町加入者負担金20万円(浄化槽設置や放流管の敷設費)、その他に排水設備やトイレの改修費などが必要になり、加えて使用開始後は、町への使用料が必要になります。平成23年度以降に合併処理浄化槽の設置を希望される方は、10月20日までに次のところにご連絡ください。

また、町内には個人で設置された単独浄化槽が約200基あります。単独浄化槽はし尿のみを処理するもので、生活雑排水(台所、洗濯やお風呂の使用水など)は未処理のまま川に流れていきます。単独浄化槽から合併処理浄化槽への設置替えを希望される方や、合併

処理浄化槽について詳しく知りたい方もご連絡ください。

◎問い合わせ：上下水道係

☎ 54-5315

家を壊したら届け出が必要です

新築や老朽化などで不要になった住宅・倉庫・土蔵などの家を壊したときは、役場まで家屋滅失届を提出してください。

平成23年度の固定資産税は、平成23年1月1日現在の台帳登録分が課税対象となります。家屋を取り壊しても家屋滅失届が提出されていない場合は、課税対象となりますので忘れずに家屋滅失届を提出してください。なお、家屋の新築や増築などをされた方もお知らせください。

◎問い合わせ：税務係

☎ 54-5121

ペタンク講習会

町体育協会では、ペタンク講習会を次のとおり開催します。

▼開催場所及び開催日時

- ・町民体育館
10月9日(土)
10月30日(土)
- ・大塩地区体育館
10月18日(月)
11月8日(月)
午後7時開始

◎問い合わせ

体育協会事務局

☎ 54-5361



大人から子供まで楽しめるペタンク

これからの予定

★9月★

● 15日(水) 運転免許更新

● 16日(木) 午前9時～開発センター

● 乳がん検診

● 骨粗しょう症検診 午前8時30分～ 開発センター

● 20日(月) 金山町敬老会

● 27日(月) 午前10時～ 町民体育館

● 乳がん検診

● 骨粗しょう症検診 午前8時30分～ 大塩地区体育館

★10月★

● 7日(木) 膝腰痛予防教室 午前9時30分～ ゆづゆ館

● 10日(日) 金山町消防団秋季検閲式 午前10時～ 中川グラウンド

● 13日(水) 乳がん検診

● 骨粗しょう症検診 午前8時30分～ ゆづゆ館

注意

クマが頻繁に出没しています

町内にクマが頻繁に出没しています。スイカやトウモロコシの収穫が終わりに近づき、人家の近くまで米ぬかやカボチャなどを食べに来ています。人家の近くにクマのエサになる残飯や米ぬかなどを放置しないようにしましょう。

また、朝夕はクマの行動が活発になるので特に注意してください。入山するときは、爆竹などを鳴らして人間の存在をクマに気づかせましょう。

◎問い合わせ：農林観光係

☎5415321

お願い

オオハンゴンソウの除草をお願いします

オオハンゴンソウは北米原産のキク科の植物で、生態系に確実に被害を与える侵略的な外来種です。観賞用に日本に持ち込まれましたが、野生化して道路脇や河川沿いで見かけます。放

置すると林の奥まで侵入し、在来植物を消滅させて山野などが採れなくなる被害が出ます。

花期は8～10月で、茎の

長さは1～3メートルです。現在、この花は栽培禁止です。見つけたら引き抜いたり刈り取ったりして除草し枯らしましょう。

◎問い合わせ：農林観光係

☎5415321



山菜などに被害をもたらしオオハンゴンソウ

ご寄付に感謝

ふるさと応援寄付金

次の方から金山町ふるさと応援寄付金をいただいています。

●栃木県宇都宮市の斎藤春奈さんから1万円

●東京都世田谷区の五十島良治さんから5万円

●匿名希望の3名の方から15万5千円

ご協力ありがとうございました。

人事

新しい田沢区長に渡部勤治さん

8月9日付けで田沢区長が渡部勤治さんに変更になりました。

町職員人事異動

町職員の人事異動が次のとおりありました。

【8月31日付】

★退職

▼斎藤千鶴（保健師）

9月24日～30日は結核予防週間

結核は早期発見・早期治療により治すことができる病気です。福島県内では、昨年236名が結核を発症していて、その約6割が60歳以上の方です。65歳以上の方は年に1回胸部レントゲン検査を受けましょう。

◎問い合わせ…会津保健所

☎0242-29-5512

市町村対抗軟式野球大会の対戦相手が決定 初戦の相手は川俣町

9月18日（土）から県営あづま球場（福島市）を会場に第4回市町村対抗福島県軟式野球大会が開催されます。

金山町は、19日の第4試合（13時15分試合開始予定）で川俣町と対戦します。出場選手は次のとおりです。

当日は、応援バスを配車しますので、選手の勇姿を会場で応援しましょう。応援バスの詳細は次のところにお問い合わせください。

◎問い合わせ

体育協会事務局

☎5415361

金山町チーム選手（敬称略）

▼監督兼選手

五ノ井 泰 範（水沼）

▼選手

梅津 裕也（川口）

菅家 友一（〃）

栗田 健司（〃）

須佐 弘（〃）

高木 康弘（〃）

栗城 亮（小栗山）

押部 昭（八町）

坂内 邦 譲（玉梨）



健闘を誓った結団式

▼ふるさと選手

諏江 健（小栗山出身）

長谷川 貴宏（西谷出身）

五ノ井 昌司（本名出身）

横田 淳（上横田出身）

大竹 豊和（山入二出身）

栗田 友幸（本名）

雪下 明（〃）

長谷川 秀利（橋立）

栗田 勝利（板下）

五ノ井 和博（〃）

大竹 修一（宮崎）

佐藤 旭（〃）

五ノ井 智徳（水沼）

加藤 拓（大栗山）

須藤 雄介（横田）

渡部 貴裕（〃）

滝沢 俊輔（上横田）

住んでいる上横田の田んぼの周辺ではたるを見るのができました。昔はこのような光景がよくあったのかと思うと少し懐かしさを覚えました。

自分の畑には春菊、みなとべかな、ほうれん草の種を植え、順調に育ちました。春菊はサラダ春菊で生でも食べることができ、食べやすかったです。自分の畑は自然の中にある、まさにスパーマーケットのようです。

湖水まつりではまつりの準備などを含めて4日間手伝いをしました。まつりの当日は暗闇の湖から出てくる大蛇に驚き、花火の音と奇麗さに圧倒されました。

また、ステージ発表は手作り、一生懸命に発表された方や裏方の皆さんに感動しました。湖水まつりを通して町には、踊り、歌、ろうそくづくり、木工細工など趣味や芸術文化に浸る方々が沢山いることがわかりました。好きなことや没頭することがあること、仲



越川で農作業の手伝い

間とものづくりができることがとてもうらやましく思いました。手伝いの合間に妖精美術館に行きました。清潔感があり、ちょっとした読書スペースがあるのは、妖精の世界にどっぷりつかりたい人にとってとても良い場所だと思いました。想像や空想を描ける森と湖がそばにあり、妖精と北欧が好き人には「何かがある」と期待でき、妖精を見にやってくる場所ではないかと思いました。

境 もえ子

会津坂下消防署 金山出張所からのお知らせ

住宅用火災警報器設置促進週間

9月5日(日)～9月11日(土)は住宅用火災警報器設置促進週間です。平成23年6月1日から一般住宅に対し住宅用火災警報器の設置が義務化されます。住宅用火災警報器は火災から皆さんの大切な命を守ってくれます。住宅用火災警報器を設置しましょう。

死者の約6割が
65歳以上の高齢者



死亡原因の約6割が
逃げ遅れ



必ず設置する場所

各寝室

2階に寝室がある場合は階段の天井

できれば設置してほしい場所

台所や居間



◎問い合わせ…会津坂下消防署金山出張所
☎55-3100

秋の全国交通安全運動

期間

9月21日(火)から9月30日(木)まで

スローガン

安心を 光で届ける 反射材

金山町交通対策協議会

オウム真理教犯罪被害者を捜しています

オウム真理教犯罪被害者には10万円～3千万円の給付金が支給されます。被害に遭われた方、被害に遭われた方をご存じの方は次のところまでご連絡ください。

▶申請期限 12月17日(金)

◎問い合わせ 会津坂下警察署

☎0242-83-3451

☆ あたらしい本が入りました ☆

一般向け くじけないで

柴田 トヨ 著 (飛鳥新社)

～栃木県でひとり暮らしをしながら詩作をする柴田トヨさんが、御年98歳にして「処女詩集」を出版した。自費出版を経て新装刊行されたもの。メディアで大反響です～

一般向け ゲゲゲの女房

武良 布枝 著 (実業之日本社)

～平成22年度前期の連続テレビ小説「ゲゲゲの女房」は漫画家の水木しげるさんの妻である武良布枝さんの同名の自伝が原案。好きなことに命がけで打ち込む夫を支え、おおらかに朗らかに生きていくヒロインとその家族の心温まる物語～

一般向け あんじゅう

宮部 みゆき 著 (中央公論新社)

～三島屋の行儀見習い、おちかのもとにやってくるお客様は、みんな胸の内に不思議をしまっているのです。ほっこり温かくちょっと奇妙で、ぞっと怖い百物語のはじまり、はじまり。
読売新聞朝刊の人気連載が本になりました～

◆図書館の利用状況 (8月分)

月刊貸出冊数 59冊
(うち児童書 25冊)

◆県立図書館本の紹介

- るるぶ情報誌 金沢・能登・北陸 JTBパブリッシング 著
- いいことを考えるといいことが起こる心理学 和田秀樹 著
- わかった！運がよくなるコツ 浅見帆子 著

貸し出しは1人3冊まで、貸し出し期間は2週間です。土曜日も利用できます。

◎問い合わせ 中央公民館
☎ 54-5360

あの人この人

8月届出 (敬称略)

こんにちは赤ちゃん

該当はありませんでした。

お二人で幸せに

該当はありませんでした。

霊よ安らかに

栗 城 修 一 (70歳) 玉 梨
菅 家 ヒテコ (77歳) 大 塩
大 友 大 介 (86歳) 板 下
長谷川 清 (73歳) 川 口
宮 崎 宏 (81歳) 西 谷

※このコーナーに掲載を希望されない方は、届け出時に申し出て下さい。

金山町の人口 (9月1日現在)

世 帯 数	1,144世帯 (±0)
人 口	2,594人 (-5)
男	1,223人 (-4)
女	1,371人 (-1)

※ () 内は先月比

診療所歯科だより



江戸時代の歯みがき

市川公久 歯科医



現在のような歯ブラシができる前は「房楊枝」という主に柳の枝を割り箸くらいの長さに切って一方の端を煮て金槌で叩いて先をほぐし、もう一方の先を尖らせた現代の爪楊枝のようなもので歯を磨いていました。このほぐした部分がブラシの役割をしていて、すり減ると自分で噛んでほぐしながら使っていたようです。

江戸後期から、明治にかけて塩や焼き塩、ごく細かい砂粒にハッカやチョウジ油を混ぜた今で言う「歯みがき粉」が登場します。「口中の悪しきにおいを取り去る」という宣伝文句だったので、当時から口臭を嫌い、歯をきれいにしておくという身だしなみの意識は高かったようです。

さらには、房楊枝は再使用せず毎日新品で歯みがきするのが江戸っ子の粋だったそうです。しかも房楊枝や歯みがき粉だけを商うことで生計が成り立っていたことから需要の高さが伺えます。日本で現在のような歯ブラシが作られたのは明治5年のことでした。



当時のものを再現した房楊枝

◎問い合わせ…金山町国保診療所 ☎ 54-2031

ずいほうそうこうしょう
瑞宝双光章を受章

渡部 義男 さん (大塩)

教育界に多くの功績を残された渡部さん

今月は、このほど瑞宝双光章を受章された渡部義男さん(大塩)に受章の感想や教職生活の思い出などを伺いました。

感謝の気持ち

「88歳まで生きてきて、このようなものをいただいてありがたいです。私は教師として当たり前のことをしてきたつもりなので、何が評価されたのか分からないです。ただ、そのことを認めてくださった方、そしてこれまで支援してくださった多くの方々に本当に感謝しています」と渡部さんは受章された率直な感想を話されます。

40年の教職生活

「初めは教師になるとは思っていませんでした。家が農家で商売もしていたので、長男の自分はそれを継ぐと思っていた。福島県師範学校(現・福島大学)で学ぶ中で、子どもたちと共に自分も成長していくことが人生の喜びであり、望ましいことだと思うようになりまし。ここでの『人間味ある教師になれ』とい

う言葉がずっと心の中に入り、40年間、厳しさの中にも優しさを持って子どもたちに接しました。自分の教えが役立ち、感謝の言葉をもらった時は嬉しかったです」と渡部さんは話され、教諭として17年、教頭として14年、校長として9年の合計40年に渡った教職生活を振り返ります。

横田小に根づいた和の心

「横田小学校・横田小学校山入分校・大塩小学校の3校を統合した横田小学校の校長に就任した時は大変でした。就任して最初の仕事は新しい校歌と校章を決めることでした。当時の教職員はもちろんです、保護者の皆さんにも大変お世話になりました。統合して間もない頃は、子どもたちがなかなか打ち解けないこともありましたが。そんな時は、『みんな和の心を持って目標に向かって頑張ろう』と話しました」と懐かしい思い出を語る渡部さんは、横田小学校長を最後に教職生活を終えられました。



生涯学習のマスコット
マナビイくん

文化財を守り伝える気持ちを育てる

旧五十島家住宅茅葺替現場見学会の開催

現在、旧五十島家住宅の茅葺根葺替工事が行われています。今では見ることでできない茅葺替えの様子を間近に見る見学会を次のとおり開催します。詳しい内容は下表のとおりです。

日時

9月18日(土)午前11時～

場所

旧五十島家住宅と周辺

旧五十島家住宅は、今から約250年前に沼沢に建てられた一般的な農家住宅です。昭和52年に文化財として県の指定を受け、所有者である五十島吉治さんからの寄贈の申し出があり、翌年現在の場所へ移築されました。見学会では、屋根に上って作業の一部を体験できるほか、日本大学工学部の狩野先生による奥会津の家づくりの講演も行われます。



旧五十島家住宅で進む茅の吹き替え作業

時 間	内 容
11:00～ 11:30	「奥会津における家づくり文化」(仮題)についての講演
11:30～ 14:30	現場見学と作業体験
11:30～ 15:00	蜜ろうそくづくりと絵付け体験コーナー
11:00～ 15:00	「和ろうそくができるまで」のパネル展示

生涯学習
だより

157